

## 医療情報学部 医療情報学科 教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

### 1. 教育課程の編成及び特色

#### 共通教育

本学の教育目的にある「生涯にわたって自ら主体的に学ぶ力を育成」という視野のもと、共通教育が定める人材像の育成を実現するために、「基礎教育科目」と「人間教育科目」から構成されるカリキュラムを定め、以下に示す科目をバランスよく学ぶことにより、本学の特色ある教養教育の目的を達成します。

- ① 「基礎教育科目」では、「人間教育科目」および専門科目を学ぶ上で基礎となる日本語力、論理的思考力、数的処理力、プレゼンテーション力およびコミュニケーション力を育成します。
- ② 「人間教育科目」では、中核的な必修科目群「情報とクリティカルシンキング」と、その基盤となる「人間」「社会」「自然」により、価値ある情報を見極める能力を高める能力を獲得するため、物事を幅広い視野からとらえる力と論理的思考力を育成します。「情報とクリティカルシンキング」には、「情報倫理」も配置しています。
- ③ 「総合」の科目群により、主体的に行動する基盤となる体力を育成します。また、国際交流科目により、異文化を理解し、国際感覚にすぐれた人材を育成します。さらに、キャリア教育により市民としての倫理観と自覚をもち、社会に貢献できる人材を育成します。

#### 専門教育

医療情報学科には、将来、社会に出てからの方向性を考慮して、医療事務、診療情報管理、医療情報技術、食を中心とした健康科学などを主体とする診療情報管理専攻と、臨床工学技士養成を主体とする臨床工学専攻の2つの専攻が設けられます。

診療情報管理専攻には診療情報管理コースと健康情報科学コースが用意されておりますが、入学時にはコース別クラス編成はとらず、一律の教育体制にて共通教育の実践による一般教養を修得してもらい、その後コースごとの専門教育が準備されています。診療情報管理コースでは、医療事務、診療情報、医学的知識をはじめとする専門カリキュラムを設け、さらに病院実習による実践教育、コミュニケーション技術向上のための独自のカリキュラムが組み込まれています。健康情報科学コースでは、栄養学、食品化学、分子生物学などの独自の専門カリキュラムとともに、バイオインフォマティクス分野の実習による実践教育などの独自のカリキュラムが組み込まれています。資格に関しては、いずれのコースとも同じ資格受験が可能でありコース間を超えた複数の資格を有することができます。ディプロマ・ポリシーであげたコンピテンシーを達成するために、診療情報管理コースではコンピテンシーのA1～A3、健康情報科学コースではコンピテンシーのB1～B3の達成が望まれます。

臨床工学専攻は臨床工学技士コースが設けられており、入学時の共通教育にはじまり、国家資格合格のための専門科目を各学年に効率的に配置し、さらに独自の医療情報技術の修得、コミュニケーション能力向上も目的とした病院実習を含め、入学より卒業まで一律に行います。ディプロマ・ポリシーであげたコンピテンシーを達成するために、臨床工学技士コースではコンピテンシーのC1～C3の達成が望まれます。

## 2. 教育の方法

教育の方法については以下のように定めています。

- ① 初年次教育科目を含む「基礎教育科目」は、1年生を対象とし、20人から40人の少人数でクラスを構成します。これにより、グループワークや少人数で行うアクティブ・ラーニングを行います。また、初年次教育科目では、タイムマネジメント、倫理、心と体の健康、クリティカルシンキングへの導入なども行います。タイムマネジメントでは、ラーニングマネジメントシステム上に本学が構築した「週ごとの時間管理システム」を活用します。
- ② 「人間教育科目」は、1年生から3年生に配置されます。多人数クラスになる科目がありますが、電子教科書やクリッカーおよび本学が開発した SNS 授業ツールも活用することで、アクティブ・ラーニングによる主体的な学びの実現を目指しています。
- ③ 「総合」の国際交流科目では、学生を海外に派遣します。一部の国際交流科目では、海外の学生との協調学習によりグローバル人材を育成します。キャリア教育では一部で学習者適応型 e-ラーニングを取り入れています。
- ④ 自発的な学習能力を高めるために一部の専門科目において学習者適応型 e-ラーニングを導入し、少人数の指導により能動的な学びの実践を目標としており、コンピテンシーの中で主に知識を修得することにつながります。
- ⑤ 医療コミュニケーション能力、問題解決能力を向上させるための専門教育を少人数において実践しており、コンピテンシーの中で主に心構えを修得することにつながります。
- ⑥ 実験および実習科目については個別もしくは少人数による指導を行い、個々の能力学習進度に応じたきめ細かい指導を実践しており、コンピテンシーの中で主にスキルを修得することにつながります。

学修成果の評価は以下の方法で行います。

- ① 初年次教育科目などコミュニケーション力開発等の科目では、レポート・面接等で評価します。
- ② 健康とスポーツ等実技系の科目では、実技で評価します。
- ③ 知識伝達型の専門科目では、小テスト・定期試験・宿題・レポート等を活用し総合的に評価します。
- ④ 実験・実習科目については実技内容、レポートで評価します。
- ⑤ 病院実習および臨床実習ではレポート、実習内容、実習報告を活用し総合的に評価します。
- ⑥ 卒業研究については発表および卒業論文を基に総合的に評価します。

なお、コンピテンシー科目関連マップを別表 3 に示します。

## 3. 専攻別・コース別カリキュラムポイント

専攻別・コース別カリキュラムポイントを別表 4 に、専攻別・コース別履修推奨科目を別表 5 に示します。

#### 4. 専攻別・コース別履修指導方法

専攻別・コース別履修指導方法を別表6に示します。

#### 5. 資格

医療情報学科の卒後進路としては、病院、医療関連企業、医療サービス業、医療機器販売業、薬剤関連業、医学研究所、健康食品関連業などの産業分野があげられます。また、職種としては、診療情報管理士、医療事務スタッフ、医療秘書、病院システムエンジニア、臨床工学技士などであるが、その他に公務員、情報関連又は医療情報の大学、研究員などがあげられます。さらに、医学・医療関係の大学院等への進学なども進路対象となります。就職および進学に当たっては、学科の特色から医療又は情報若しくは両者の資格取得が望まれます。本学科で、取得可能若しくは受験可能な各種資格は以下の通りであり、それぞれの資格受験に対する対策講座が時系列にて開講されます。

- ・ 診療情報管理士認定試験； ①民間資格 ②指定科目の履修が必要 ③診療情報管理専攻のみ受験可
- ・ 医療情報技師能力検定； ①民間資格
- ・ 健康食品管理士； ①民間資格 ②指定科目の履修が必要 ③診療情報管理専攻のみ受験可
- ・ 臨床工学技士国家試験； ①国家資格 ②指定科目の履修が必要 ③臨床工学専攻のみ受験可
- ・ 診療報酬請求事務能力検定； ①民間資格
- ・ 医師事務作業補助者技能検定； ①民間資格
- ・ 医療秘書技能検定； ①民間資格
- ・ 医療事務技能審査認定； ①民間資格
- ・ ITパスポート試験； ①国家資格
- ・ 基本情報技術者試験； ①国家資格
- ・ バイオインフォマティクス技術者認定； ①民間資格
- ・ 中級・上級バイオ検定； ①民間資格
- ・ 食品衛生責任者； ①民間資格
- ・ 第2種ME技術実力検定； ①民間資格

別表3 医療情報学科 診療情報管理専攻 コンピテンシー・科目関連マップ(共通教育)  
【教養教育科目】

授 業 科 目 の 名 称			コンピテンシー				
			A	B	C	D	
授 業 科 目 の 概 要	基 礎 教 育 科 目	教 養 基 礎	日本語表現Ⅰ		○		○
			日本語表現Ⅱ	○	○		
			基礎数学A	○			
			基礎数学B	○			
			ヒギナーズセミナーⅠ	○	○		
			ヒギナーズセミナーⅡ		○		○
		外 国 語	基礎英語A			○	○
			基礎英語B			○	○
			英語表現ⅠA			○	○
			英語表現ⅠB			○	○
			実用英語A			○	○
			実用英語B			○	○
			英語表現ⅡA			○	○
			英語表現ⅡB			○	○
			職業英語A			○	○
			職業英語B			○	○
			初修外国語ⅠA			○	○
			初修外国語ⅠB			○	○
			初修外国語ⅡA			○	○
			初修外国語ⅡB			○	○
			初修外国語ⅢA			○	○
	初修外国語ⅢB			○	○		
	人 間 社 会	情 報 と ク リ テ ィ カ ル シ ン ク ン グ	情報の世界		○		○
			情報倫理	○			○
			ヘルスリテラシー入門	○	○		
		人 間	心理学	○			○
			文学	○		○	
			歴史学		○	○	
			哲学	○			
		社 会	経済学Ⅰ	○	○		
			経済学Ⅱ	○	○		
			法学	○	○		
	社会学		○	○			
	憲法		○	○			
	国際関係論		○		○		
	自 然 科 学	線形代数Ⅰ	○				
		線形代数Ⅱ	○				
		関数の基礎	○				
		微分積分Ⅰ	○				
		微分積分Ⅱ	○				
		確率・統計Ⅰ	○				
		確率・統計Ⅱ	○				
		物理学	○	○			
		生物学	○				
		化学	○				
		総 合	健康とスポーツⅠ	○			○
	健康とスポーツⅡ		○			○	
健康とスポーツⅢ	○				○		
健康とスポーツⅣ	○				○		
海外事情(米国編)				○	○		
海外事情(中国編)				○	○		
国際コラボレーションA				○	○		
国際コラボレーションB				○	○		
キャリアデザインⅠ			○		○		
キャリアデザインⅡ			○		○		
キャリアデザインⅢ	○						
留 学 生 向 け 科 目	日本語Ⅰ			○	○		
	日本語Ⅱ			○	○		
	日本語Ⅲ		○		○		
	日本語Ⅳ		○		○		
	日本事情			○	○		

別表3 医療情報学科 臨床工学専攻 コンピテンシー・科目関連マップ(共通教育)

【教養教育科目】

授 業 科 目 の 名 称			コンピテンシー				
			A	B	C	D	
授 業 科 目 の 概 要	基 礎 教 育 科 目	教養基礎	日本語表現Ⅰ		○		○
			日本語表現Ⅱ	○	○		
			ビギナーズセミナーⅠ	○	○		
			ビギナーズセミナーⅡ		○		○
			基礎英語A			○	○
			基礎英語B			○	○
			英語表現ⅠA			○	○
			英語表現ⅠB			○	○
			実用英語A			○	○
			実用英語B			○	○
			英語表現ⅡA			○	○
			英語表現ⅡB			○	○
			職業英語A			○	○
			職業英語B			○	○
			初修外国語ⅠA			○	○
			初修外国語ⅠB			○	○
			初修外国語ⅡA			○	○
			初修外国語ⅡB			○	○
			初修外国語ⅢA			○	○
		初修外国語ⅢB			○	○	
		情報とクリティカルシンキング				○	
		情報の世界		○		○	
		情報倫理	○			○	
		ヘルスリテラシー入門	○	○			
		心理学	○			○	
		人間	○		○		
		文学	○		○		
		歴史学		○	○		
		哲学	○				
		社	○	○			
		経済学Ⅰ	○	○			
		経済学Ⅱ	○	○			
		法学	○	○			
		社会学	○	○			
		憲法	○	○			
		国際関係論	○		○		
		自	○				
		線形代数Ⅰ	○				
		線形代数Ⅱ	○				
		微分積分Ⅰ	○				
		微分積分Ⅱ	○				
		確率・統計Ⅰ	○				
		確率・統計Ⅱ	○				
		自然	○	○			
		物理学	○	○			
		生物学	○				
		化学	○				
	総	○			○		
	健康とスポーツⅠ	○			○		
	健康とスポーツⅡ	○			○		
	健康とスポーツⅢ	○			○		
	健康とスポーツⅣ	○			○		
	海外事情(米国編)			○	○		
	海外事情(中国編)			○	○		
	国際コラボレーションA			○	○		
	国際コラボレーションB			○	○		
	合	○	○		○		
	キャリアデザインⅠ		○		○		
	キャリアデザインⅡ		○		○		
	キャリアデザインⅢ	○					
	留学生向け科目	日本語Ⅰ		○	○		
		日本語Ⅱ		○	○		
		日本語Ⅲ		○	○		
		日本語Ⅳ		○	○		
		日本事情		○	○		

別表3 医療情報学科 診療情報管理専攻 コンピテンシー科目関連マップ(専門教育)

## コンピテンシー一覧

記号	コンピテンシー
A-1	診療情報の管理ができ高度医療事務に対応できる。
A-2	診療情報および医療情報を管理・分析し総合的に活用ができる。
A-3	最新のIT技術を駆使して適切な医療情報システムの構築・運営ができる。
B-1	食品の機能性・安全性、栄養について理解し、情報技術を医療および健康分野へ応用できる。
B-2	バイオインフォマティクスの基礎知識を理解し、情報技術を医療および健康分野へ応用できる。
B-3	ICT技術を用いて健康情報の処理・管理を実践し、ヘルスリテラシー向上に貢献できる。

## コンピテンシー科目関連マップ

科目名	A-1	A-2	A-3	B-1	B-2	B-3
医学概論	○	○	○	○		
臨床医学総論	○	○	○	○		
解剖学	○	○	○	○		
生理学	○	○		○	○	
医学用語概説	○	○	○	○		
医療制度論	○	○	○			
医療倫理概説	○	○		○		
病理学	○	○		○	○	
生化学				○	○	
看護学概論	○	○		○		
福祉総論	○	○		○		
臨床検査概論		○	○	○		
薬理学				○		
医用工学概論		○				
臨床医学Ⅰ	○	○	○	○		
臨床医学Ⅱ	○	○	○	○		
臨床医学Ⅲ	○	○	○	○		
臨床医学Ⅳ	○	○	○	○		
公衆衛生学	○	○		○		
医療安全管理学		○	○			
バイオインフォマティクス概論					○	
分子生物学					○	
栄養学				○		
食品化学				○		
食品関係法規				○		
ライフステージ食デザイン				○		
医用機器システム管理学	○	○	○			
医療情報学概論	○	○	○			○
医療事務総論	○	○				
病院管理論	○	○				
医療秘書概論	○					
診療情報管理学Ⅰ	○	○				
診療情報管理学Ⅱ	○	○				
診療報酬請求事務論	○	○				
診療報酬請求事務論演習	○	○				
医療統計学		○		○	○	○
診療情報管理学Ⅲ	○	○				
診療情報管理学演習Ⅰ	○	○				
診療情報管理学演習Ⅱ	○	○				
国際医療統計分類Ⅰ	○	○				
国際医療統計分類Ⅱ	○	○				
がん登録概論	○	○				
放射線医科学概論		○	○			
病院情報システム概説Ⅰ		○	○			
病院情報システム概説Ⅱ		○	○			
医療情報演習応用		○	○			
DPCマネジメント概説	○	○	○			
医療経営戦略論		○				
医療マーケティング論		○				
医療経営演習		○				
医療経済学概論		○		○		
ICT入門			○			○
コンピュータシステムⅠ			○			○
コンピュータシステムⅡ			○			○
プログラミング入門			○			○

Javaプログラミング基礎演習 I			○			○
Javaプログラミング基礎演習 II			○			○
Web技術基礎			○			○
システム開発基礎 I			○			○
ネットワークとセキュリティ I			○			○
ネットワークとセキュリティ II			○			○
情報社会論		○	○			
情報職業論		○	○			
画像処理			○			○
メディアデザイン特別講義			○			○
情報システム特別講義			○			○
データサイエンス			○		○	○
医療情報特別講義		○	○			○
病院実習	○	○	○			
医療情報演習		○	○	○		
バイオテクノロジー実習				○	○	
ゼミナール I	○	○	○	○	○	○
ゼミナール II	○	○	○	○	○	○
ゼミナール III	○	○	○	○	○	○
卒業論文	○	○	○	○	○	○
グローバルヘルスリテラシー		○	○	○	○	○
プロジェクトトライアル		○	○	○	○	○
BIとビッグデータ I		○	○			○
BIとビッグデータ II		○	○			○

別表3 医療情報学科 臨床工学専攻 コンピテンシー科目関連マップ(専門教育)

## コンピテンシー一覧

記号	コンピテンシー
C-1	臨床工学技士に必要な基礎的な医学知識や臨床医学に関する知識を応用できる。
C-2	臨床工学技士に必要な基礎的な工学的知識を理解し、生命維持装置や医療計測・治療機器の保守管理を安全に行うことができる能力に加え、IT技術を基盤とした医療情報技術を実践できる。
C-3	医療機関におけるマネジメントに関する知識や、患者の健康維持に必要な食品・栄養に関する知識を有しており、患者や他の職種との円滑なコミュニケーションをとることができ、医療の高度化に貢献できる。

## コンピテンシー科目関連マップ

科目名	C-1	C-2	C-3
医学概論	○		
臨床医学総論	○		
解剖学	○		
生理学	○		
病理学	○		
医療制度論	○		
医療倫理概説	○		
生化学	○		
看護学概論	○		○
福祉総論	○		○
臨床検査概論	○		
薬理学	○		
医用工学概論	○	○	
臨床医学Ⅰ	○		
臨床医学Ⅱ	○		
臨床医学Ⅲ	○		
臨床医学Ⅳ	○		
循環器学	○	○	
呼吸器学	○	○	
麻酔学	○	○	
手術・集中治療学	○	○	
泌尿器学	○	○	
免疫学	○		
臨床工学関係法規	○		○
公衆衛生学	○		○
医療安全管理学	○	○	○
栄養学			○
食品化学			○
医療情報学概論		○	
医療統計学	○	○	
医療経営概論			○
放射線医科学概論		○	○
病院情報システム概説Ⅰ		○	○
病院情報システム概説Ⅱ		○	○
医療経営戦略論			○
医療マーケティング論			○
医療経営演習			○
ICT入門		○	○
コンピュータシステムⅠ		○	
コンピュータシステムⅡ		○	
プログラミング入門		○	
Javaプログラミング基礎演習Ⅰ		○	
Javaプログラミング基礎演習Ⅱ		○	
Web技術基礎		○	
システム開発基礎Ⅰ		○	
ネットワークとセキュリティⅠ		○	



ネットワークとセキュリティⅡ		○	
情報社会論		○	
画像処理		○	
メディアデザイン特別講義		○	
データサイエンス		○	
医療情報特別講義	○	○	○
応用数学Ⅰ		○	
応用数学Ⅱ		○	
電子工学Ⅰ		○	
電子工学Ⅱ		○	
電気工学Ⅰ		○	
電気工学Ⅱ		○	
臨床工学基礎実験		○	○
機械工学		○	
物性工学		○	
材料工学		○	
計測工学		○	
医用治療機器学	○	○	
医用治療機器学演習	○	○	
生体計測装置学	○	○	
生体計測装置学演習	○	○	
医用機器システム管理学	○	○	
医用機器学実習	○	○	
生体機能代行装置学Ⅰ	○	○	
生体機能代行装置学Ⅱ	○	○	
生体機能代行装置学Ⅲ	○	○	
生体機能代行装置学Ⅳ	○	○	
生体機能代行装置学実習Ⅰ	○	○	
生体機能代行装置学実習Ⅱ	○	○	
臨床実習	○	○	○
ゼミナール	○	○	○
卒業論文	○	○	○
グローバルヘルスリテラシー	○		○
プロジェクトトライアル		○	○
BIとビッグデータⅠ		○	○
BIとビッグデータⅡ		○	○

別表4 医療情報学科 専攻別・コース別カリキュラムポイント

診療情報管理専攻 コース別カリキュラムポイント

診療情報管理コース	<p>基礎的医学知識、医療事務、診療情報管理、医療情報システム、医療管理について体系的かつ横断的に学習します。具体的には、臨床医学などの基礎的医学知識、医療事務総論や病院管理論などの医療事務、診療情報管理学やがん登録概論などの診療情報管理、コンピュータシステムやネットワークセキュリティなどの医療情報システム、医療経営戦略論などの医療管理の知識を身につけます。さらに、コミュニケーション能力や実践力を高めるために、病院実習およびゼミナールにおける体験的学習のカリキュラムが組まれています。</p>
健康情報科学コース	<p>医学および栄養学と食品化学、バイオインフォマティクス、情報処理技術を体系的に学習します。具体的には、幅広い基礎医学知識を習得するとともに、栄養学や食品化学、食品関係法規、人のライフステージに合わせた食デザイン、また、生化学・分子生物学の基礎的知識や遺伝子などの生命情報を解析するバイオインフォマティクス、医療や保健分野の情報技術者としてのコンピュータシステムやプログラミング言語などを学びます。医療・食と健康・情報分野を横断的に理解し、幅広い視点で健康増進や疾病予防に関わる課題に取り組む人材として社会に貢献できる能力を高めるためのカリキュラムになっています。</p>

臨床工学専攻 コース別カリキュラムポイント

臨床工学技士コース	<p>臨床工学技士国家試験受験のために必要な医学、工学のカリキュラムに加え情報の内容をそれぞれ基礎から応用に向けて配置してます。それぞれのカリキュラムは講義による基礎的な内容の学習からはじまり、より臨床に近い応用的な内容となっており、さらに実験・実習により深く理解できるよう配置されてます。これらの学内における講義・実習をもとに病院実習および卒業研究において将来に向けて発展できる能力を高めていきます。これらの一連のカリキュラムを通し医療に携わる職業人として必要な人間性や使命感・倫理観を醸成をしていきます。</p>
-----------	--

別表5 医療情報学科 専攻別・コース別履修推奨科目(専門教育)

医療情報学科 診療情報管理専攻

【専門教育科目】

授	業	科	目	の	名	称	授	単		備
								業	考	
行	年	次	必	選	修	修	修	修	修	修
業	門	医	学	科	目	医学概論	1	2		・必修科目36単位を修得 ・選択科目42単位以上を修得
						臨床医学総論	1	2		
						解剖学	1	2		
						生理学	1	2		
						医学用語概説	2	2		
						医療制度論	2	2		
						医療倫理概説	2	2		
						病理学	1		2	
						生化学	2		2	
						看護学概論	2		2	
業	門	医	学	科	目	福祉総論	2		2	
						臨床検査概論	2		2	
						薬理学	2		2	
						医用工学概論	2		2	
						臨床医学Ⅰ	2		2	
						臨床医学Ⅱ	2		2	
						臨床医学Ⅲ	3・4		2	
						臨床医学Ⅳ	3・4		2	
						公衆衛生学	3・4		2	
						医療安全管理学	3・4		2	
業	門	医	学	科	目	バイオインフォマティクス概論	3・4		2	
						分子生物学	3・4		2	
						栄養学	3・4		2	
						食品化学	3・4		2	
						食品関係法規	3・4		1	
						ライフステージ食デザイン	3・4		1	
						医用機器システム管理学	4		1	
						医療情報学概論	1		2	
						医療事務総論	1		2	
						病院管理論	2		2	
業	門	医	学	科	目	医療秘書概論	2		1	
						診療情報管理学Ⅰ	2		2	
						診療情報管理学Ⅱ	2		2	
						診療報酬請求事務論	2		2	
						診療報酬請求事務論演習	2		2	
						医療統計学	2		2	
						診療情報管理学Ⅲ	3・4		2	
						診療情報管理学演習Ⅰ	3・4		2	
						診療情報管理学演習Ⅱ	3・4		2	
						国際医療統計分類Ⅰ	3・4		2	
業	門	医	学	科	目	国際医療統計分類Ⅱ	3・4		2	
						がん登録概論	3・4		1	
						放射線医学概論	3・4		2	
						病院情報システム概説Ⅰ	3・4		1	
						病院情報システム概説Ⅱ	3・4		1	
						医療情報演習応用	3・4		1	
						DPCマネジメント概説	3・4		2	
						医療経営戦略論	3・4		2	
						医療マーケティング論	3・4		2	
						医療経営演習	4		2	
業	門	医	学	科	目	医療経済学概論	3・4		2	
						ICT入門	1		2	
						コンピュータシステムⅠ	1		2	
						コンピュータシステムⅡ	2		2	
						プログラミング入門	1		2	
						Javaプログラミング基礎演習Ⅰ	1		2	
						Javaプログラミング基礎演習Ⅱ	2		2	
						Web技術基礎	2		2	
						システム開発基礎Ⅰ	2		2	
						ネットワークとセキュリティⅠ	2		2	
業	門	医	学	科	目	ネットワークとセキュリティⅡ	3・4		2	
						情報社会論	3・4		2	
						情報職業論	3・4		2	
						画像処理	3・4		2	
						メディアデザイン特別講義	3・4		2	
						情報システム特別講義	3・4		2	
						データサイエンス	3・4		1	
						医療情報特別講義	3・4		2	
						病院実習	2		2	
						医療情報演習	2		2	
業	門	医	学	科	目	バイオテクノロジー実習	3		2	
						ゼミナールⅠ	3		2	
						ゼミナールⅡ	3		2	
						ゼミナールⅢ	4		2	
						卒業論文	4		2	
						グローバルヘルスリテラシー	3・4		2	
						プロジェクトトライアル	2		2	
						BIとビッグデータⅠ	3・4		2	
						BIとビッグデータⅡ	3・4		2	

専門教育科目からの  
卒業に必要な単位数  
78単位以上

別表5 医療情報学科 専攻別・コース別履修推奨科目(専門教育)

医療情報学科 臨床工学専攻

【専門教育科目】

授業科目の名称		授業を行う年次	単位数		備考
			必修	選択	
業	門	医学概論	1	2	・必修科目99単位を修得 ・選択科目2単位以上を修得
		臨床医学総論	1	2	
		解剖学	1	2	
		生理学	1	2	
		病理学	1	2	
		医療制度論	2	2	
		医療倫理概説	3	2	
		生化学	2	2	
		看護学概論	2	2	
		福祉総論	2	2	
科	療	臨床検査概論	2	2	
		薬理学	2	2	
		医用工学概論	1	2	
		臨床医学Ⅰ	2	2	
		臨床医学Ⅱ	2	2	
		臨床医学Ⅲ	3	2	
		臨床医学Ⅳ	3	2	
		循環器学	3	1	
		呼吸器学	3	1	
		麻酔学	4	1	
目	教	手術・集中治療学	4	1	
		泌尿器学	3	1	
		免疫学	4	1	
		臨床工学関係法規	4	1	
		公衆衛生学	4	2	
		医療安全管理学	2	2	
		栄養学	4	2	
		食品化学	3・4	2	
		医療情報学概論	1	2	
		医療統計学	2	2	
の	育	医療経営概論	3・4	2	
		放射線医科学概論	3	2	
		病院情報システム概説Ⅰ	4	1	
		病院情報システム概説Ⅱ	4	1	
		医療経営戦略論	4	2	
		医療マーケティング論	4	2	
		医療経営演習	4	2	
		ICT入門	1	2	
		コンピュータシステムⅠ	2	2	
		コンピュータシステムⅡ	3	2	
概	科	プログラミング入門	2	2	
		Javaプログラミング基礎演習Ⅰ	2	2	
		Javaプログラミング基礎演習Ⅱ	3	2	
		Web技術基礎	4	2	
		システム開発基礎Ⅰ	2	2	
		ネットワークとセキュリティⅠ	2	2	
		ネットワークとセキュリティⅡ	3・4	2	
		情報社会論	3・4	2	
		画像処理	4	2	
		メディアデザイン特別講義	3・4	2	
要	目	データサイエンス	4	1	
		医療情報特別講義	3・4	2	
		応用数学Ⅰ	1	2	
		応用数学Ⅱ	1	2	
		電子工学Ⅰ	1	1	
		電子工学Ⅱ	2	1	
		電気工学Ⅰ	1	1	
		電気工学Ⅱ	2	1	
		臨床工学基礎実験	2	2	
		機械工学	2	2	
目	横	物性工学	2	1	
		材料工学	1	1	
		計測工学	2	1	
		医用治療機器学	2	2	
		医用治療機器学演習	3	1	
		生体計測装置学	2	2	
		生体計測装置学演習	3	1	
		医用機器システム管理学	4	1	
		医用機器学実習	3	1	
		生体機能代行装置学Ⅰ	2	2	
生体機能代行装置学Ⅱ	2	2			
生体機能代行装置学Ⅲ	3	2			
生体機能代行装置学Ⅳ	3	2			
生体機能代行装置学実習Ⅰ	3	2			
生体機能代行装置学実習Ⅱ	3	2			
断学	部	臨床実習	3	4	
		ゼミナール	4	2	
		卒業論文	4	2	
		グローバルヘルスリテラシー	3・4	2	
目	横	プロジェクトトライアル	4	2	
		BIとビッグデータⅠ	4	2	
目	横	BIとビッグデータⅡ	4	2	

専門教育科目からの  
卒業に必要な単位数  
101単位以上

別表6 医療情報学科 専攻別・コース別履修指導方法

診療情報管理専攻 コース別履修指導方法

診療情報管理コース	本コースは、医療事務、診療情報管理、医療情報システム、医療管理について学ぶことができるカリキュラムになっています。そのため、基礎的医学関連科目、医療事務関連科目、診療情報管理関連科目、医療情報システム関連科目、医療管理関連科目を体系的かつ横断的に学習ができる履修指導方法をとっています。さらに、社会人として必要なコミュニケーション能力や主体的に問題解決できる実践能力を修得するために、病院実習およびゼミナールをはじめとする少人数における体験的学習指導も組まれています。
健康情報科学コース	本コースは、医療、食と健康、情報を体系的に学ぶことができるカリキュラムになっています。そのため、推薦する専門科目は、基礎医学知識に関する医学分野、生化学や分子生物学などバイオインフォマティクス分野、栄養学や食品化学など食と健康に関する分野、医療や保健のための情報処理技術に関する分野の4つの分野に関連する科目で構成されています。これらの履修によって、医療、食と健康、情報に関する基礎知識と技術を横断的に修得することができます。

臨床工学専攻 コース別履修指導方法

臨床工学技士コース	本コースのカリキュラムはほとんど必修となっています。1年生の基礎的な内容の講義から始め徐々に応用的な内容の講義につづき、実験や実習を通してより深い理解と知識に確認を行う体系的なカリキュラムですので、特別な事情がない限り履修順を変えたり再履修することは望ましくなく、すべての必修科目を一つずつ理解して習得することが重要となります。専門分野の選択科目は最低2単位の修得が必要ですので、自身の将来や興味に合わせて栄養分野、医療経営分野、情報分野から選択することになります。
-----------	---